



輝け!未来

高塚
たかつか・まな

愛さん
菅山小6年 菅山区

私の本当の夢は漫画家になること 約束をしてきた友達と二人で夢を叶えたい

「大きくなったら警察官になりたい」私が卒園式のときに言った言葉です。本当は本を書く人になりたいと思っていたのに…。恥ずかしさから言えなかったあのころとは違い、今は皆の前ではっきりと将来の夢を言うことができます。中学からは転居のため別々になってしまうけれど、小学校1年のときから約束をしてきた友達と二人で漫画家になる夢を叶えたいです。

▼「自分がやっていることに自信を持ってもらいたい」。女流王座に輝いた加藤さんが、市民に向けて語ってくれた言葉です▼「尊敬する人は父」と話してくれた彼女は「棋士(フロ)になる」という、亡くなられたお父さんとの約束を果たすため、厳しい世界に身を置き、夢に向かって着実に前進しています▼取材を通して、迷いのない目標と揺るぎない信念、素直で明るい人間性に心を打たれました▼市民の一人として、今後も加藤さんを応援していきます。



▼浜岡原発の全面停止を受け、当初は冬に予定していた笑呼キャンペーン実施時期の変更を決定したのは、5月のことでした▼9回にわたる夜間会議への出席をはじめ、紙面で紹介しきれなかった実行委員会の活動は数多かつたとのこと▼区会・町内会を訪問しての協力依頼や、友人・知人へのPRなど個々の活動を含め、全てが無報酬での取り組みでした▼短い期間の中で、周知や準備に奔走してくださった委員の皆さん、本当にありがとうございました。



ペンを置いてー編集後記